

もうすぐ小学1年生

要上小學1年級了



＜新入学説明会 次第＞

司会：大前教頭

1. 校長挨拶 (斎藤校長)
2. もうすぐ小学1年生 (杉浦・舟山)
3. 入学金等の学校納付金について (高橋事務長)
4. 終わりの挨拶 (大前教頭)

2025年2月6日 (木)

台北日本人学校 (台北市日僑學校)

入　学　に　際　し　て

本日は、台北日本人学校新入学説明会及び体験入学にご参加いただき、誠にありがとうございます。

本校は、1947年（昭和22年）5月に開校され、数多くの卒業生を輩出している歴史と伝統のある学校です。2022年3月に約3年続いた新校舎建設工事が完了し、世界の日本人学校の中で一番新しい校舎で教育活動に取り組んでいます。皆さんも4月より、この素晴らしい環境の中で学校生活がスタートいたします。どうぞ、楽しみに入学を迎えてください。

本校の学校教育目標は「自ら考える力と思いやりの心を育み、心身ともにたくましい児童生徒を育成する」としています。また、めざす児童生徒像を『自ら考え、課題解決できる児童生徒』『感性豊かな心をもつ児童生徒』『たくましく未来を切り開く元気な児童生徒』と捉え、全教職員で子どもたちの無限の可能性を考えながら日々教育活動に取り組んでいます。

台北日本人学校の子どもたちは、元気で明るく、素直で、皆仲よく学校生活を送っています。何よりも台北日本人学校の生活や学習を自らすすんで楽しんでいます。日本人学校は、それぞれの都合で、出会いと別れが繰り返されます。小学部1年生に入学をして、中学部3年生まで台北日本人学校で学んで卒業するという仲間は少ないですが、その時々の学年でいっしょに同じ時間を過ごした仲間は、日本のような同じ学校で長く過ごすことがないだけに、台北日本人学校で出会うことができ、共に過ごした時間は大切な宝となり、生涯にわたって仲間としてつながっていくことができます。台北日本人学校で過ごした体験を持つ仲間と仲間がつながり、日本や台湾だけでなく世界中で活躍をされています。皆さんは入学を機にその仲間の一員となり、将来にわたり大いに活躍されることを期待しています。4月の入学までの期間、台北日本人学校で過ごすことにワクワクしながら、入学式の日に正門を通り晴れ姿を思い描きながら、準備をお願いいたします。

それでは、入学式当日、ともに笑顔で新入生に出会えますことを、教職員一同、心よりお待ち申し上げております。

令和7年2月6日

台北日本人学校
校長 斎藤稔

1 本校の概要

(1)沿革

台北日本人学校は、中華民国・台北市内の北北東・天母地区にあり、その設立は昭和22年の温州街における「国立台湾大学附設台日籍人員教育班」開校に遡り、歴史と伝統のある学校である。開校後、国立台湾大学校内、廈門街、敦化南路、松山と移転と変遷を重ね、昭和58年10月に現在地に校舎が完成した。老朽化に伴い、平成31年4月より建て替え工事を進め、令和3年に工事が完了し、新校舎での学びが始まった。昭和47年に日本との国交が停止されたため、大使館附属のかたちから台北市政府教育局より「私立台北市日僑学校」の名称で認可を受けた日僑協会(台湾日本人会)設立の「台北日本人学校」となり、現在に至っている。

(2)本校の教育

教育目標

「自ら考える力と思いやりの心を育み、
心身ともにたくましい児童生徒を育成する」

経営方針

- ① 明るく楽しい学校づくり
- ② 豊かな学びづくり
- ③ 思いやりの心づくり
- ④ 安心・安全な学校づくり
- ⑤ 身体の健康づくり

目指す児童生徒像

- 自ら考え、課題解決できる児童生徒
- 感性豊かな心をもつ児童生徒
- たくましく未来を切り開く元気な児童生徒



本校のキャラクター「クレ」

(3)職員構成

(令和6年度 校長:斎藤稔 小学部教頭:大前鉄治 中学部教頭:小出幾子 事務長:高橋慶次)

文部科学省から派遣された校長・教頭が学校運営委員会からの委任を受けて学校経営を行い、文部科学省派遣教員34名と現地採用教員28名(非常勤講師を含む)の計62名が授業を担当している。他に秘書、事務長、事務、用務がおり、清掃及び警備の外部委託職員をあわせ、学校運営に当たっている。

(4)児童生徒数(令和6年12月現在の状況)

今年度は12月現在735名(小学部548名:2・3・4年4学級、1・5・6年3学級、ひまわり学級(特別支援学級)の計22学級、中学部187名:1・2・3年2学級の計6学級)となっている。

学年	小学部								中学部				総計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	ひまわり	計	1年	2年	3年	計	
男	41	59	52	58	46	36	3	295	41	29	25	95	390
女	41	43	50	49	28	41	1	253	37	29	26	92	345
計	82	102	102	107	74	77	4	548	78	58	51	187	735

2 学校生活の紹介

(1) 学校での一日(令和7年度)※予定です。

	6校時授業の日	5校時授業の日	特別校時授業の日
小学部1年		月, 火, 水, 木, 金	
小学部2年	火, 金	月, 水, 木	
小学部3年	火, 水, 金	月, 木	
小学部4年	火, 水, 木, 金	月	
小学部5, 6年	月, 火, 水, 木, 金		
TJSタイム	8:00 ~ 8:15	8:00 ~ 8:15	
朝の会・健康観察	8:15 ~ 8:25	8:15 ~ 8:25	8:00 ~ 8:15
授業準備			
第1校時	8:30 ~ 9:15	8:30 ~ 9:15	8:20 ~ 9:05
休み時間			
第2校時	9:30 ~ 10:15	9:30 ~ 10:15	9:15 ~ 10:00
休み時間			
第3校時	10:30 ~ 11:15	10:30 ~ 11:15	10:10 ~ 10:55
休み時間			
第4校時	11:30 ~ 12:15	11:30 ~ 12:15	11:05 ~ 11:50
昼食	12:15 ~ 12:45	12:15 ~ 12:45	11:50 ~ 12:15
昼休み	12:45 ~ 13:05	12:45 ~ 13:05	12:15 ~ 12:30
清掃準備	13:05 ~ 13:10	13:05 ~ 13:10	
清掃(木曜なし)	13:10 ~ 13:20	13:10 ~ 13:20	
授業準備	木曜日のロング昼休みは13:25まで		
第5校時	13:30 ~ 14:15	13:30 ~ 14:15	12:35 ~ 13:20
休み時間			
第6校時	14:30 ~ 15:15		13:30 ~ 14:15
終りの会	15:20 ~ 15:35	14:20 ~ 14:35	14:20 ~ 14:35
下校時刻	15:35	14:35	14:35
バス乗車前集合	15:45		14:45
バス発車	15:55		14:55

※4年生以上の学年で、「クラブ活動」、「委員会活動」がある日

14:15~14:35 帰りの会

14:40~15:25 委員会・クラブ活動(6校時)

15:35下校

(2) 第1学年の主な学習内容について

- 国語: 聞くこと 話すこと 読むこと 書くこと
算数: 数や量のしくみ 計算 数学的な考え方
生活: 身近な自然や人などと自分との関わり
音楽: 音楽的な表現(歌・器楽演奏) 鑑賞
図工: 身近な材料を使っての表現(描く・作るなど)
体育: 体つくりの運動 身体表現
中国語: 読み・書きを通して中国語会話に親しみ、生活の中で生かす
英語活動: 活動を通して英会話に親しみ、生活の中で生かす
道徳: 基本的な生活習慣や集団生活における社会性や善惡の判断など
特別活動: 学校行事(ミュージックフェスティバル、遠足、スポーツフェスティバル、現地校との交流会など)
学級活動(学級内での話し合い活動、係活動、集会活動)



3 入学前の準備

生活の基本は、お子様ができるだけ身のまわりのことを自分でできるようになることです。それが、学校での集団の一員としての学習や行動につながります。けれども、あせらず、楽しく学校生活が送れるよう、以下のことができるよう保護者の方の支援をお願いします。

(1) 生活面の準備【お子さんへ】

- 1 自分からあいさつをしましょう。
- 2 名前を呼ばれたら「はい」と元気よく返事をしましょう。
- 3 自分の名前をはっきり言いましょう。
- 4 自分の名前をひらがなで読んだり、書いたりしましょう。
- 5 必要なことや困ったことをはっきり言いましょう。
- 6 人の話を落ち着いて聞きましょう。
- 7 服や靴下を自分で脱いだり、着たり、たためたりするようにしましょう。
- 8 20分くらいで食事をすませましょう。
- 9 トイレでは、自分で排便の始末ができるようにしましょう。
- 10 自分の物を準備したり片付けたりできるようにしましょう。

【保護者の方へのお願い】

- 11 登校時間に遅れぬよう、規則正しい生活のリズムをつくってください。
- 12 毎朝の歯磨きや手洗いの習慣を身につけさせてください。
- 13 午後9時までに就寝し、十分な睡眠時間をとらせてください。
- 14 遅刻、忘れ物をしないように確認をしてください。
- 15 指先を使う経験、体を動かす経験、友達と遊ぶ経験をさせてください。
- 16 日本語の環境を整えてください。

(2) 持ち物の準備 **※全ての持ち物に、記名をお願いします。**

○通学かばん	指定は特になし。両手があく背負うタイプのもの。
○上ばき	運動靴。ひもがなくて、履きやすいもの。体育館シューズとしても使用。
○上ばきぶくろ	上ばきの持ち帰りに使用。
学習に使うもの	
○ふでばこ	構造が簡単で、落としても壊れにくいもの。 ◆えんぴつ・・・濃さは、2Bを5本、 赤鉛筆を1本。(赤鉛筆は事務室で購入できます。) ◆消しゴム・・・よく消えるもの、使いやすいかたち。 ◆名前ペン・・・黒の油性の細いマジックペンを1本。 ◆定規・・・折り曲げ式・可動式ではないもの。
○下じき	なるべく無地のもの。
○パス	クレヨンは色が薄いので、パスをお勧めします。 新規購入をお考えの方は、パスをお願いします。
○色鉛筆	12色程度のもの。(クーピー、フリクション色鉛筆は不可。)
○のり	水のりとスティックのりを一つずつ。
○はさみ	先のとがっていない15センチくらいのもの。(左利きの児童は左利き用のもの。)
○セロテープ	カッター付きのもの。
○絵本・移動バック	丈夫な布地で作られたもので、大きめの絵本も入るもの。また、音楽・英語活動・中国語などの教室への移動の際にも使用します。教科書やふでばこなどをまとめて入れます。持ち手が長すぎないものをご用意ください。 机の横にかけた場合、床に触れて汚れたり足をひっかけたりすることがあります。 
○体操服ぶくろ	体操服などを入れておく袋。 ◆体操服白地のTシャツ(多少の柄があっても可)と濃い色の短パン。指約35cm。 ◆赤白帽子・・・一般的なもの。
○プールバック	5月より使用。 ◆水着、水泳帽子:自由。脱ぎ着しやすく、水泳学習に適したもの。 ◆バスタオル ※ゴーグルは自由
○鍵盤ハーモニカ	32鍵、37鍵のもの。5月頃より使用。  ※学校では、希望者に注文(37鍵)をとる予定です。
○絵の具セット	9月頃より使用。日本製のセットになっているものが最適。 (水入れ、太筆、細筆、パレット、小さめのぞうきん(タオルハンカチ程度)、絵の具がまとめてあるもの)
その他	
○弁当の用意	弁当箱、はし、水筒、ランチョンマットなど(弁当包み) ※業者弁当を注文することもできますが、昼食に慣れるまではお控えください。(4月中)
○ぞうきん	前期に2枚、後期に2枚ほど。

(3) 教材費として学校で一括購入するもの(入学後配付)

ノート類 (国語、算数、連絡帳、自由帳、漢字練習)	粘土・粘土ケース
連絡ぶくろ	生活科 かんさつバッグ
さんすうブロック	書写鉛筆 (6B)
計算カード	ファイル類

- 他にも、ワーク・ドリル類やテスト、生活科や図工科などの材料や教材などは一括で購入します。
- 粘土板については、個人負担ではなく、公費で購入し、共有で使用しています。
- ノートについては、国語、算数、連絡帳、自由帳を入学式の日に配付します。(漢字練習ノートは後期)
2冊目からは、各ご家庭でご用意ください。ノートは、事務室でも購入できます。

すべての持ち物に名前を書いてください

持ち物の記名は、学校生活でとても大切なことです。油性ペンなどで大きく見やすく、見えやすい場所に書いてください(ひらがなで)。鉛筆や消しゴム、上着、下着、靴下等すべてに必要です。
新しいものを買って使うときも同様にお願いします。



4 その他のお知らせ

(1) 入学式について

令和7(2025)年4月12日(土)

- ・詳細は、本日配付しました別紙資料をご覧ください。
- ・入学後の諸注意、4月の行事予定などは、入学式当日配付のプリントでお知らせします。
- ・担任に知らせておきたいことがありましたら、お申し出ください。

(2) 健康観察フォーム・欠席の連絡について(入学式以降)

- ・毎日の出席・欠席や体温、健康観察は「健康観察フォーム」でご提出ください。
- ・必ず朝7時45分までに各クラスの健康観察フォームでその理由を連絡してください。
- ・スマホやパソコンから入力・提出ができます。

(3) 登下校(放課後)について

- ・登下校については、校門までの送り、昇降口までのお迎えをお願いします。
下校時刻に遅れないよう、お迎えをお願いします。
- ・下校時刻以降、お子さんの安全管理は、保護者の責任となります。お子さんが遊具広場を使用する際は、危険防止のためにも、しっかりとお子さんを見ていただきますようお願いします。
- ・スクールバス利用者は、登校時バスに乗せるまで、また下校バスを降りたところまで送り迎えをお願いします。毎日、行事予定表を確認して、児童にバスの利用について知らせてください。
※児童の安全確保のため、児童だけでの登下校は禁止としています。朝は、校門まで送り、帰りは校門内で迎えるようにします。また、特別な用事がある場合を除き、朝の保護者の校門から先への入校はできません。



5 保健面

(1)学校伝染病と出席停止

- ・学校で特に予防しないと集団発生の恐れのある伝染病を学校伝染病といい、欠席にはならず、出席停止となります。医師の許可を得てから登校させてください。
(詳しくは、入学後お渡しする「保健のしおり」をご覧ください。)

(2)学校でのけがや病気

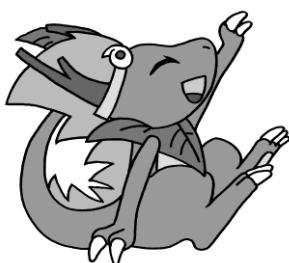
- ・けが…軽いものは保健室で応急処置をします。
医療機関で診察を受ける必要がある場合はすぐに保護者の方に連絡します。
- ・病気…少し休養すればよくなりそうな場合は保健室で休ませますが、熱が高いときや、症状が重い場合、保護者の方に連絡し、速やかに迎えに来ていただきます。
※常に連絡がつくように携帯電話を所持するなどお気を付けください。
- ※放課後のけが、病気については、担当教諭在校の場合は学校で応急手当はできますが、病院での治療、診察を必要とする場合は、保護者の方でお願いします。

(3)毎朝の健康観察

- ①顔色はよいか？
- ②元気はあるか？
- ③食欲はあるか？
- ④熱はないか？

登校後すぐに体の不調を伝えに来る子どもがいます。熱が少し高い時は、念のため休ませてください。また体育等を見学する時は、必ず健康観察フォームにてお知らせください。

- ・入学当初は、心身共に疲れますので、帰宅後も健康観察を十分に行ってください。
異常がある場合は、無理に登校させないでください。
- ・健康観察では、毎日の検温をお願いします。



電話 2872-3801(土、日、祝祭日以外 7:15~18:00)

(内線 職員室105 事務室 101 16:45まで中国語可)

FAX 2873-6744

6 日本語補習について

(1) 今年度の日本語補習について

1. 日本語補習の必要性…日本語の理解が充分でない場合

保護者的一方が日本国籍以外の方のお子様で、これまで現地の幼稚園や小学校に通い、日本語を習得する機会や場面が少なく、日本語を話したり聞いたりする能力の習得を図る必要性のあるお子様を対象に、「日本語補習」を実施しています。

2. 日本語補習の実施時間

水曜日の6校時 14:40～15:25 ※令和6年度はこの時間帯で実施。

3. 日本語補習対象児童の決定

- ①担任が子どもを観察し、日本語補習が必要と判断し、保護者の承認が得られた場合。
- ②保護者が日本語補習を強く希望し、担任が必要性を認めた場合。

(2) 保護者の方にお願い

学校はお子様のよりよい成長を願い、可能な範囲で最大限の努力を行っています。しかし、日本語補習にも限界があります。例えば、1年生の時に日本語補習を終了しても、その後の努力を怠れば、学習についていけなくなることがあります。会話はできても、文を書かせてみると正しく書けないといったこともよくあります。日本語の習得には、保護者の方々の協力が不可欠です。下記を参考にお子様の健やかな成長を願って、学校と一緒に努力してくださることを願っています。

＜日本語の環境を整えて下さい。＞

- ①親子の会話は、可能な限り日本語にすること。
- ②毎日日本語のお話、または絵本の読み聞かせをすること。



7 赤白帽子ご購入について

本日のみ、1階多目的サロンにて説明会終了後から販売しております。

赤白帽 L・XLサイズ90元